

南丹市教育委員会会議録

令和6年第6回定例会

(令和6年6月18日)

令和6年南丹市教育委員会第6回定例会会議録

1. 日 時 令和6年6月18日(火)
開会 午後3時30分 閉会 午後4時36分
2. 場 所 南丹市役所2号棟3階 301会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 國府 常芳
5. 出席委員 教育長 國府 常芳
教育長職務代理者 前田 好久
委 員 城戸 貴子
委 員 洲上 真奈美
委 員 一谷 昌道
6. 欠席委員 なし
7. 事 務 局 教育次長 野々口 智司
こども家庭センター長 谷口 悌
教育参事 山田 啓亮
学校教育課長 山田 真美
学校教育課参事 木上 恵理
学校教育課参事 中川 大輔
社会教育課長 川勝 美穂子
8. 傍 聴 人 なし

日程1 開会

教育長が令和6年南丹市教育委員会第6回定例会の開会を告げる。

日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に木上学校教育課参事を指名する。

日程3 会議録の承認

日程4 報告事項

(1) 日程報告

(教育次長)

- 5月15日、文部科学省要望
- 5月13日～23日、学校訪問
- 5月17日、南丹教育委員会連絡協議会視察研修
- 同日、南丹地区教科用図書採択協議会
- 5月20日、かやぶきの里一斉放水
- 5月21日、保育所、こども園訪問
- 同日、道徳教育推進協議会
- 5月22日、要保護児童対策地域協議会代表者会議
- 同日、口丹波私立幼稚園園児大会
- 5月23日、キャリア教育担当者会議
- 同日、教育支援委員会総会
- 5月24日、令和6年度第1回京都府都市教育長協議会
- 同日、市PTA連絡協議会本部役員会
- 5月27日、第1回社会教育委員会議
- 5月28日、6月議会本会議（開会日）
- 5月29日、京都府教育委員会連合会定期総会・研修会
- 同日、近畿ブロック海洋センター連絡協議会総会
- 同日、南丹船井小学校教育研究会一斉研修会
- 同日、南丹市人権教育・啓発推進協議会総会
- 5月31日、要保護児童対策地域協議会実務者会議
- 6月4日、小中学校人権教育主任会議
- 6月5日～7日、議会一般質問
- 6月10日、小中学校生徒指導主任会議
- 6月12日、6月小中学校長会議
- 6月13日、南丹船井小学校長会
- 6月17日、定例園所長会
- 同日、部活動地域移行にかかる検討協議会
- 同日、社会を明るくする運動南丹市推進委員会

(2) 令和6年6月定例会における一般質問について

(事務局)

資料に基づき説明

(湧上委員)

給食調理場に対する一般質問について、近場で地場の食材を使い学校ごとの

給食にしてはどうかとの質問があったが、答弁はどうだったのか。費用以外のメリットはどのように考えているのか。共同調理場に対するリスクはあるのか。リスクへの対応策は。

(事務局)

本事業については、昨年度、議会で承認いただき建設する方向で基本設計を進めてきた。今年度は実施設計をしており、今後は予算を認めていただいた後に工事を実施することになる。各学校に調理場を設置した場合、運営、維持管理をすることになるが、費用も大きくなり、人員確保が今後ますます困難になると考える。有事の際に補完し合えるというメリットはあるかもしれない。また、災害等で給食が止まることになれば、市全体に影響が出る可能性はあると考える。

(湧上委員)

何かが起こった時に困るのは現場の方や子どもである。現場への説明について以前に質問した際に、校長会等で説明すると答えられたが、その後どのように対応されたか。

(事務局)

今年度は実施設計をしており、配送時間等の運用面については今後検討が必要である。校長会で、今はまだ詳細に説明する段階ではないが、今後は栄養教諭や学校運営協議会の代表者へも説明させていただく予定である。

(城戸委員)

いじめがあった場合、加害者、被害者となった児童生徒への聞き取り調査をされると思うが、保護者へは報告しているのか。

(事務局)

学校がいじめ事象を把握した際には、児童生徒に聞き取り調査をする。お互いの意見を聴取した際に必要に応じて家庭への連携はするが、校内で当事者どうしが納得のいく解決ができる場合もあるので、全ての案件を保護者に報告しているわけではない。学校が重大な事象だと判断した場合、今後継続して見守る必要があると判断した場合には、家庭と必要な連携を取っている。

(城戸委員)

他市の教育委員から聞いた話であるが、保護者どうしに禍根が残る場合がある。南丹市でも全部がそうなるわけではないと思うが、そのように尾を引いた場合、学校を卒業しても残ると思うので、その対応について追跡されているのか伺いたい。

(事務局)

学期ごとにいじめ調査を実施しており、前回調査においていやなことをされたと回答した場合、その後、どうなったかということも調査しており、それが続いている場合には完全な解決には至っていないと判断し、家庭へも連携をす

る。今ご指摘があったような家庭間のしこりが残る可能性があることは認識しており、各学校において丁寧な対応をしていくように生徒指導主任会議や関係する担当者には共通理解を図るようにしている。

(城戸委員)

以前は、子どもどうしのことだから、と親が一步引いていたかもしれないが、親が前に出て、事象に対して自分の感情を出される傾向もあると思う。いじめ対策委員会等でも共通認識として持っていただきたい。

(事務局)

参考にさせていただく。

(前田委員)

「こどもカルテ」について、一見して見られるものなのか、それとも多岐にわたる内容なのか。運用面では、内容を上書きするのか、または長く残すのか。

(事務局)

ねらいとしては、不登校の未然防止であり、幅広く全員の基本的な情報を入れていく。現在は指導要録に記録を残しているが、出欠状況等の確認をする場合、小学校から中学校に進学した際には小学校6年生のデータしか引き継がれていない。今後は、「こどもカルテ」により、低学年からの出欠や成績状況などを中学校からもスムーズに確認し、配慮を要する事項等を家庭と連携した上で情報を共有する予定である。データの保存は中学校を卒業し、義務教育が終了した段階で消去する予定である。

(前田委員)

機会があればテンプレート等で項目を見せていただきたい。

(事務局)

情報開示請求があれば対応できるように考えている。日本の教育の中で見逃しがちなことをデータで残して有効活用できるように考えているので、今後も報告させていただく。

(3) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき説明

日程5 議事

議案第41号 「南丹市教育委員会事務の点検・評価の実施」に係る外部評価委員の選任について

(事務局)

上記議案について説明

[採決]

議案第41号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

日程6 その他

(1) 行事予定

(事務局)

上記について説明

(2) 学校教育課からの報告

- ・令和6年度管内学校等訪問（前期）の実施について
- ・新聞掲載記事について
- ・市長と語ろう私たちのまちづくり 開催日について

(3) 社会教育課からの報告

- ・令和6年度学びの南丹 南丹市人権教育講座 第1講

(4) こども家庭センターからの報告

- ・亀岡市・南丹市 保育園・認定こども園合同就職説明会について

[次回定例会について]

(教育長)

次回定例会の開催は、令和6年7月17日（水）午後3時00分からとする。

午後4時36分 閉会